

脳の機能と ビタミンB群、鉄

～オーソモレキュラー栄養療法のエッセンスを知る～

2018年 **6**月**9**日 **土** 18:30～20:30

キープフロント会議室A 沖縄県那覇市泊2丁目1-18 T&C泊ビル4F

**沖縄
開催**

※ 医療機関においてコンタクトレンズ等の医療機器やサプリメント等の食品の販売を行うことは、当該販売が、患者のために、療養の向上を目的として行われるものである限り、以前から可能ですので、適切に扱われますよう、お願いいたします。平成26年8月28日 厚生労働省医政局総務課 通達

オーソモレキュラー栄養療法の第一人者・溝口徹先生をお招きして、脳の機能とビタミンB群、鉄との関係を中心に、オーソモレキュラー栄養療法のエッセンスをお伝えいただきます。



講師 **溝口 徹** 先生

新宿溝口クリニック院長
(社)オーソモレキュラー.jp 代表理事
MSS主任講師

神奈川県出身。1990年福島県立医大卒業。横浜市立大学付属病院、国立循環器センター勤務を経て、神奈川県藤沢市に溝口クリニック（現：辻堂クリニック）を開設。ペインを中心に、広く内科系疾患の診療にも従事。2000年から一般診療に分子整合栄養医学的アプローチを応用し始め、治療が困難な疾患に対する栄養療法を実践し、多くの改善症例を持つ。2003年には、日本初の栄養療法専門クリニック「新宿溝口クリニック」を開設。毎日の診療とともに、患者や医師向けの講演活動を行っている。

新宿溝口クリニック：
<http://www.shinjuku-clinic.jp>
オーソモレキュラー.jp：
<http://www.orthomolecular.jp>

オーソモレキュラー栄養療法とは

オーソモレキュラー栄養療法は、血液検査データの生化学的な解釈から始まります。通常の臨床検査の範囲で、患者さんの栄養状態や病態の正確な把握が可能になります。さらに、摂取した栄養素の効果判定や、今後の病態予測を可能とするほか、投薬のみでは対処の困難な原因不明の病態に対してのアプローチも、幅広い診療領域における病態改善症例をご紹介します。まさに、メディカルサプリメント新時代をリードする理論です。既に全国2000超の医療機関で導入されています。

実際の治療経過

18歳 女性

頭痛とめまい、疲労感などで脳外科などを受診。全ての検査で異常なしと言われていた。栄養解析の検査で見つかった栄養バランスの乱れを補正したところ検査データが改善し、多くの症状が消失し便通や肌の改善も得られた。

検査項目	初回	3ヶ月後
フェリチン	3.8	51.5
GOT	17	26
GPT	18	21
γGTP	9	18
亜鉛	79	98

この期間 の栄養素

- ・ヘム鉄
- ・ビタミンB群
- ・ナイアシン
- ・タンパク質
- ・亜鉛 など

お申込方法

申込用紙（本紙裏）に必要事項ご記入の上、FAXもしくは郵送にてお申込ください→

- 会場：キープフロント会議室A
<http://keepfront.com/company.html>
- 対象：未契約医師歓迎、MSSご契約先医師、MSSご契約先歯科医師、MSSご契約先スタッフ
- 定員：50名
- 参加費：6,000円（税込、テキスト代含む）
- 締切：2018年6月6日（水）